

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2020年度
オンライン留学先国	イタリア
オンライン留学先大学	トリノ大学
プログラム開始日	2020年10月15日
プログラム終了日	2021年5月18日
今回の留学にかかった費用	0円
留学の目的とその達成度合	これまでの東京外国語大学での学びを通して身につけたイタリア語能力にさらに磨きをかける。☑ 文法の理解を中心に総合的に向上したと思われまます。
留学を通して得たもの（スキル、経験）	留学生のためのイタリア語の授業のみを受講いたしました。多くの練習問題をこなして文法の復習ができました。外語大ではイタリア語の文法は主に日本語を通して学びましたが、イタリア語を通して学ぶことで理解が深まったと思います。現地にいけなくともイタリア語に触れることができてよかったです。
留学先大学への支払い方法	-
履修した科目	留学生のためのイタリア語上級(CORSO DI ITALIANO AVANZATO PER STUDENTI ERASMUS)
授業内容	Webexというツールを通しての授業でした。文法の演習が中心の授業でした。前置詞や語彙の問題を口頭で素早く答える演習から始まり、その日のトピックとなる文法事項の解説を聞き、短い動画を視聴する、という大体決まった形で授業は進められました。授業で使われたスライドや練習問題が後日moodleのようなページにあげられ、復習することができました。最終試験は15分程度の短い口頭試験で、授業で取り扱った文法の確認テストのようなものでした。
授業の開講時間および現地時間との時差	1:00-3:00（サマータイム時）、2:00-4:00（時差7,8時間）
外大の授業との両立について	3年次：外大の授業-6コマ、トリノ大学の授業-2コマ☑ 4年次：外大の授業-5コマ、トリノ大学の授業-2コマ☑ トリノ大学で受講したのは留学生のためのイタリア語の授業だけでしたが、一週間に2コマ（火、木）ありました。夜中の授業で生活のリズムを整えのいささか苦労しましたが、外語大の授業もあまり詰め込み過ぎていなかったため、そこまで大変ではありませんでした。トリノ大学のこのコースは2ヶ月間だったので途中からは外語大の授業だけに集中することができました。また、4年次は、トリノ大学の授業は3月から5月までだったので、外語大の授業と重なる期間は短かったです。
授業内容やプログラム全体に対する感想	プログラム開始前、授業の履修の方法や一つのコースをとると一週間に何コマ入るかなどの情報が不足していたために少し困惑しました。しかし、履修に関しては生活リズムのことなどよく考えて適切な判断ができたと思います。ヨーロッパの様々な国からの学生がいる環境でイタリア語を学べたのは、外語大でのイタリア語の授業とはまた異なる形だったため、面白かったです。
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	上記のような機会はなかった
交流活動の具体的内容	-
プログラムに対する満足度 （10段階：低1～高10）	7
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	3年次はコロナの收拾の見通しがかからない中だったので、現地に行くのかどうか、後の状態を常に模索しながらオンライン授業に臨むことになりました。結局現地渡航はかないませんでした。外語大での授業を取ることで必要な単位も獲得することができ、充実した学びができた2セメスターでした。
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。	-
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど	ショートビジットでイタリア現地に行ったときの経験と比較すると、やはり現地留学はその国の文化を肌身で感じることができるのでより特別な経験になるのだと思います。現地での生活や友だちとの出会いは人生において格別な経験であるのでコロナの事態が収束したらぜひ現地に行くことをお勧めします！しかし、語学力の向上に関しては、オンライン留学でも目標は達成することができると思いますので挑戦してみてもいいと思います。